

本地域は、笠間市の北西部に位置し、土地改良事業により整備された水田と未整備の水田が存在している中山間地域となっております。

「片庭入組農村資源を守る会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「多面的機能支払交付金制度」に平成26年から取り組んでいます。

【地区概要】

面積： ・田 13 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 2.8 km ・パイプライン 1.1 km ・農道 4.4 km ・ため池 1 箇所

◆上半期の活動報告◆



いつ:5月9日

年間の事業計画を策定するため、役員会を実施しました。今年度で2年目となり、活動内容も固まりつつありますが、新しい事業にも挑戦したいと考えております。



11月3日、花壇の整備とプランターに花苗を植え地域内の環境美化向上を図りました。その後は、地域内交流を図るため、バーベキューを行いました。有意義な時間を過ごすことができました。

いつ:5月17日

地域内の農道、水路、ほ場、ため池の点検及び機能診断を実施しました。



◆今後の展望◆

発足から2年目となりますが、まだまだ日が浅く経験もないことから、運営に関する情報をいただきながら、各事業を実施していきたい。
また、多面的機能支払制度について、分からないところがあるので、理解促進を図っていきたい。



いつ:5月31日

会員戸数33戸、地域内自治会、消防団、子ども会で組織されています。当日は、いろいろな意見を聞くことができました。

◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月20日	市役所報告会
11月23日	勉強会(有害鳥獣の生態)
11月23日	意見交換会
12月中旬	役員会
翌年2月	先進地視察研修会

いつ:7月12日

地域内には、国指定天然記念物のヒメハルセミが生息しています。初の試みとして観察会を実施し、鳴き声を聞くことができました。

